

2023年4月5日

MIRARTHホールディングス株式会社

富士山朝霧バイオマス発電所 発電開始のお知らせ ～ 当社グループ初のバイオマス発電事業 ～

MIRARTHホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区／代表取締役：島田和一）が共同出資を行う合同会社富士山朝霧Biomass（本店：静岡県富士宮市／代表社員：株式会社土谷特殊農機具製作所）は、4月5日に富士山朝霧バイオマス発電所の発電を開始しましたので、お知らせいたします。



合同会社富士山朝霧Biomass

■ 当事業の目的

当社は2013年よりメガソーラー発電事業に参入し、電力供給の安定化を通じた社会貢献の一環という位置付けで再生可能エネルギーを活用した発電事業を行ってまいりました。

持株会社体制への移行により現在では、グループ会社である株式会社レーベンクリーンエナジー（本社：東京都新宿区／代表取締役：谷口健太郎）を中心に再生可能エネルギーを活用した発電事業を行っておりますが、本事業は太陽光発電事業に次ぐ再生可能エネルギーを活用した発電事業として推進する目的で2021年7月に参入いたしました。

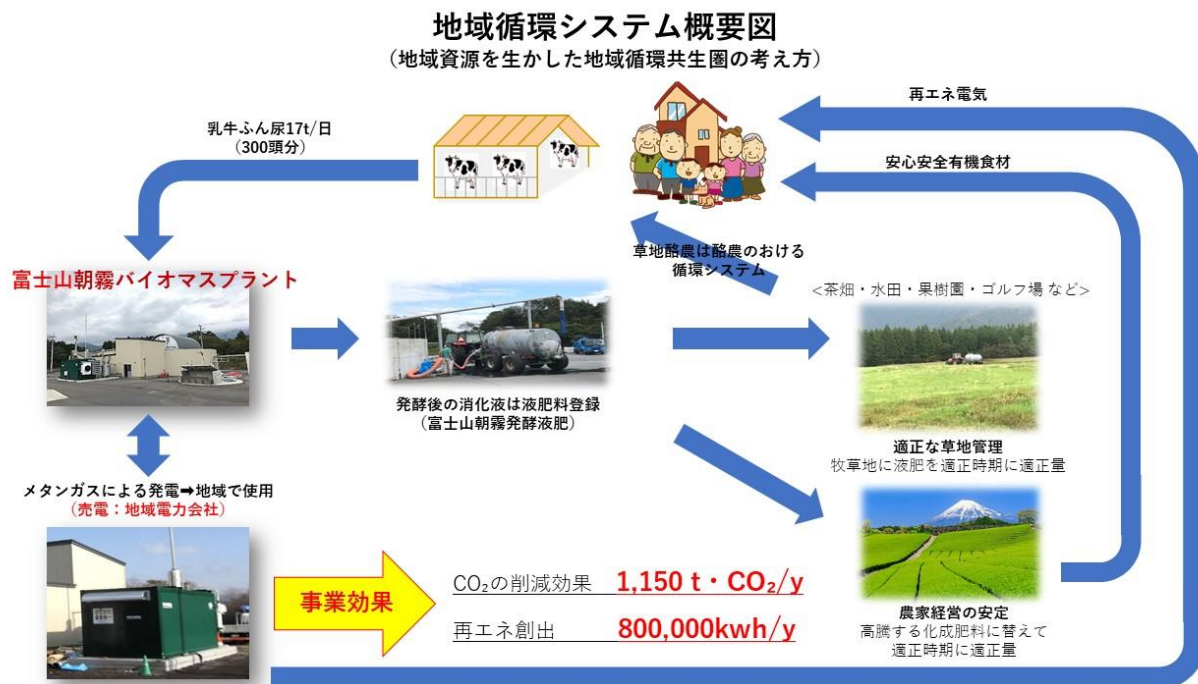
バイオマス燃料を活用した発電事業は当社グループとして初めての取り組みとなり、乳牛農家の牛ふん処理問題解決に向けた地域貢献も目的としています。



■ 本事業の特長

本事業で使用する発電施設は、環境省による「環境調和型バイオマス資源活用モデル事業」で使用していた施設を活用しております。解体予定であった施設を再利用することで、解体により発生するCO₂排出の抑制にも繋がっております。

また、バイオマス由来の電力は、地域電力会社を經由して県東部地区に配電し、発酵後の消化液は有効な有機肥料として販路拡大し、化成肥料の抑制にも貢献することで、「サステナブルな環境をデザインする力で、人と地球の未来を幸せにする。」という当社パーパスに相応しい施設として再利用を行う事業となります。



当バイオマス発電事業をモデルケースとして、同様のシステムやその他のバイオマス燃料による発電所の建設など、太陽光発電以外の再生可能エネルギー施設の開発も積極的に推進してまいります。

■ 発電所概要

発電所名称： 富士山朝霧バイオマス発電所
 事業主： 合同会社富士山朝霧 Biomass
 所在地： 〒418-0101 静岡県富士宮市根原 115-1
 発電容量： 100kwh
 想定年間発電量： 800,000kwh
 燃料： 富士宮市朝霧地域の酪農家から収集した牛ふん(17t/日・約 300 頭分)
 売電単価： 39 円/kwh

■ 会社概要 (合同会社富士山朝霧 Biomass)

商号： 合同会社富士山朝霧 Biomass
 所在地： 〒418-0101 静岡県富士宮市根原字宝山 115 番 1
 設立： 2021 年 4 月
 事業内容： 畜産バイオに係る再生エネルギーの製造販売と液肥の販売 他
 資本金： 1 百万円

■ 会社概要 (MIRARTH ホールディングス)

商 号 : MIRARTH ホールディングス株式会社
代 表 者 : 代表取締役 島田 和一
所 在 地 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-2 鉄鋼ビルディング 16F
設 立 : 1972年9月
事 業 内 容 : グループ会社の経営管理等
資 本 金 : 4,819 百万円
U R L : <https://mirarth.co.jp>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

MIRARTH ホールディングス株式会社

グループ広報部

担当 : 金野尾

Tel : 03-6551-2130